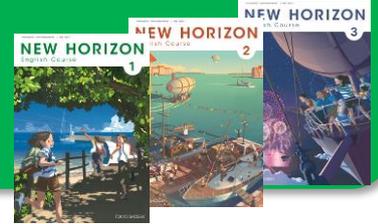


NEW HORIZON

English Course



新たな文法配列

POINT 1 小学校の学びを生かす

☑ 1年生の夏休みまでは小学校で触れてきた表現の総整理をするなど、小中の円滑な接続が可能です。

1年		2年		3年	
Unit 0	簡単なあいさつや自己紹介, アルファベットなど	Unit 0	前学年の復習 (there is / 過去進行形 / be動詞過去)	Unit 0	前学年の復習 (受け身 / 比較級)
Unit 1	be動詞amと一般動詞の肯定文	Unit 1	be going to ... / will / SVOO / SVOC(名詞)	Unit 1	現在完了形 (経験) S + make + OC(形容詞) SVOO(that節)
	be動詞areと一般動詞の疑問文と応答, 否定文	Unit 2	接続詞 (when / if / that / because)		
Unit 2	canの文	Unit 3	不定詞 ・ 副詞的用法 (目的) ・ 副詞的用法 (原因) ・ 形容詞的用法 ・ It is ... to do	Unit 2	現在完了形 (完了) 現在完了形 (継続) 現在完了進行形 NEW
	This [He / She] is			Unit 3	It is ... for 人 to do / want + 人 + to do / let [help] + O + 原形不定詞 NEW
	What is ... / Who is ...? What [How] do you ...?				
Unit 3	Where ...?	Unit 4	have to / don't have to / must / must not / 動名詞 (目的語) / 動名詞 (主語)	Unit 4	間接疑問文 SVOO(疑問詞で始まる節) 現在・過去分詞(後置修飾)
	want to				
	複数形 / How many ...?				
Unit 4	命令文	Unit 5	SV + 疑問詞 + to ... / SVO + 疑問詞 + to ... / be + 形容詞(sureなど) + that	Unit 5	接触節(名詞+ SV...) 関係代名詞 ・ who ・ that [which] (主格) ・ that [which] (目的格)
	What time ...?				
	What + 名詞 ...?				
Unit 5	前置詞	Unit 6	比較級-er / 最上級-est / 比較級more / 最上級most / the best, better / as ... as	Unit 6	仮定法 NEW ・ I wish ... ・ If I were ..., ・ If I had ..., 文中に入る関係代名詞節
	be good at ...ing				
	過去形 (小英既出動詞のみ)				
Unit 6	三人称単数現在	Unit 7	受け身 ・ 平叙文, 疑問文と応答 ・ byつきの受け身 ・ 助動詞 + 受け身	Unit 6	※ NEW は高校から新たに降りてきた言語材料です。
Unit 7	目的格の代名詞 / Which / Whose ...?, mine				
Unit 8	現在進行形 / 感嘆文				
Unit 9	want [need / try] to / S + lookなど + C(形容詞)				
Unit 10	一般動詞の過去形				
Unit 11	be動詞の過去形 / there is / 過去進行形				

POINT 2 現行教科書からの移行も安心

☑ 中学校の先生から実際にいただいた移行措置に関する質問に、編集代表の阿野幸一先生が回答！



現行の教科書で2年生で扱われている【want [need, try] to 不定詞】や【there is】、【lookなど+補語】といった言語材料が新教科書では1年生の扱いになっています。初年度の2年生にとっては、いわゆる「学習漏れ（未習なのに既習扱いとみなされる）」の状態になってしまうのでしょうか？



そうならないよう、移行対応として2年生の新教科書で復習の機会を設けています。

◆want [try/need] to 不定詞

不定詞は1～3年を通して以下のように少しずつ難易度をあげながら繰り返し扱います。

例) 名詞的用法の不定詞の場合（いずれも基本文としての扱い）

- ・ 1年Unit 3 = want to（want toの肯定文のみ。夢などを語る「表現」としての扱い）
- ・ 1年Unit 9 = want [try/need] toの肯定・否定・疑問文（名詞的用法を「文法」として学習）
- ・ 2年Unit 3 = It is ... to do（形式主語の文。2年U3では副詞的・形容詞的用法も学習）
- ・ 3年Unit 3 = It is ... for 人 to do（意味上の主語がつく文）

◆there is および過去進行形

新教科書の2年Unit 0では、これら2つの言語材料を「基本文0(ゼロ)」として取り上げています。

つまり、今年度(2020年度)のうちに学習の手当てができなかった場合でも、21年度の冒頭で確認することができるようになっています。

ちなみに3年でも、新課程で3年から2年へと配当が変更になった【受け身】をUnit 0で復習できるようにしています。（表面一覧表参照）

◆lookなど+補語

この文型は構造としてはそこまで複雑ではなく、もとの語の意味を知っていれば何とか文全体の意味をつかむことができます。こうした理由から基本文で繰り返し扱うことはしていませんが、本文にこの文型が何度も登場するので、自然な形でスパイラルに学習することが可能です。